

----- さやま・文化の息吹 -----

## 西方囃子保存会（奥富地区）～狭山市民俗芸能祭囃子連合会～

西方囃子保存会 塩野谷延夫

江戸時代に入曽村より伝わったと言われております。明治から大正にかけては川越祭りで久保町の山車に乗って囃子を奉納し、また明治3年には迫り出しの構造をもつ本格的な山車を建造し、戦前戦後を通して入間川の天満宮、不動尊の祭りには山車とともに参加し、隣村の青柳、加佐志の地藏様、入間郡越生の祭りなどにも参加しました。

このように盛大に活躍していた西方囃子も、昭和26年山車の引き廻しを最後に後継者不足のため活動が途絶えておりましたが、昭和51年に西方囃子保存会が25年ぶりに結成され、平成15年狭山市の「無形民俗文化財」に指定され、今日に至っております。

流派は神田囃子徳丸流。主な演目は、打込、屋台の地、道負請切り、シャ切り等。

山車は明治3年建造。4つ車をもつ「せいご」台の上に、二重の鉾を組唐破風屋根仕立ての囃子台がつく。素掘ながら彫りものはめ込み、上層の鉾は迫り出しの構造をもつ本格的な山車を保有。1月から11月まで各地の祭りで上演している。

会員数は18名。



西方囃子保存会・山車（昭和26年）

## 来春の芸術祭のテーマは「わが故郷」<sup>まち</sup>

来年2月の第6回「狭山市民芸術祭」の全体テーマは、「わが故郷（まち）」と決まりました。狭山弁による劇公演など、ユニークな企画が進行中です。

## 文団連パソコン研修会開催

加盟団体間やイベントなどのネットやメールを活用したネットワークづくりを一層進めるため、17年度事業の一環として8時間の講習会が行われました。

会場は中央公民館 およびスガマ電器をお借りし、インターネットとメールの基礎を楽しく学びました。



## 俳連コーナー

……さやま鳥虫歌……

八幡神社

駒繋ぎ松の由来に触れて秋

水村サダ

白山神社

雨乞いは古老の指図竜づくり

水村雨溪

諏訪神社

五個納め三個頂くなすとかへ

島崎保子

天岑寺

惣門のかたちに抜けて秋の風

加藤梅子

（狭山市俳句連盟提供）

## （有）松尾貿易商会

大型の輸入植木鉢専門商社

狭山市水野 993 - 4 : 2964-2612

## さやま 広沢製茶

究極の茶作りを目指します

狭山市南入曽 473 : 2959-2072